

# コンテンツ表示媒体論

## *Science and Technology of Interface (Display) for Contents*

1学期 金曜日 3・4時限 講義室：7A203					
担当教員	水落憲和	研究室	401	オフィス7-	金曜日 5時限
科目の概要	<p>コンテンツを表示する媒体はコンピューターと人間の接点（インターフェース）として重要な位置を占める。近年のコンテンツ表示媒体機器（ディスプレイ）の技術進歩は目覚しく、様々なディスプレイが研究開発されている。例えば折り曲げられること等のこれまでにない機能を持ったディスプレイが注目され、そのための新材料開発がなされている。本授業ではそれらの動作原理や特徴を講義し、さらに将来展望を議論する。</p>				
授業予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存のディスプレイの動作原理や特徴（CRT、液晶ディスプレイ、プラズマディスプレイパネル等を中心に）</li> <li>原理を理解するための物理</li> <li>新たなディスプレイについて動作原理や特徴（有機ELディスプレイ、電子ペーパー等を中心に）</li> <li>最近の研究開発動向</li> </ul>				
達成目標	<p>既存のディスプレイと近い将来現れるとされる新しいディスプレイの原理や特徴を理解する。これにより、新たな技術進歩にも対応でき、さらに将来の動向を見通せる力量を身につける。</p>				
評価の方法	レポートと出席状況				
教科書または参考書	特になし。必要に応じて資料を配布する。				
テレビ会議システムの利用	無				
その他					